



那須町と 近現代の人々

vol.01



見川鯛山(1916-2005)

今回から町と関係深い近現代の人物を全12回にわたって紹介します。1月号は名譽町民である見川鯛山氏です。昨年11月、東京・明治座で見川氏原作の舞台「本日も休診」が上演されたことは記憶に新しいかと思えます。

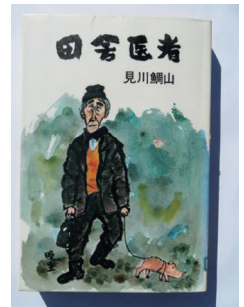
見川氏は、医者・作家として活躍した人物です。鯛山はペンネームで、本名は泰山といひます。見川氏は、大正5年栃木県安蘇郡植野村（現在の佐野市）に見川泰蔵氏の次男として生まれ、昭和15年に昭和医学専門学校（現在の昭和大学）を卒業しました。昭和17年、当時無医村であった那須温泉に見川医院を開設し、以後60年近く那須高原の地域診療に貢献しました。医者としては、開業から平

成9年まで栃木県警の警察医を務めました。また、町の町医・学校医として町民の診療にあたったことから、多くの町民がお世話になり、思い出のある方もいることでしょう。見川氏は、医者としてだけでなく作家としても有名です。那須御用邸完成後の那須温泉は別荘地・保養地として多くの作家や政財界人が訪れ、与謝野晶子や北原白秋、斎藤茂吉などが宿泊しています。その中に獅子文六（1893～1969）がいます。見川氏は獅子文六との出会いを機に文筆業を開始し、昭和39年に「田舎医者」を発表しました。以後、那須温泉を舞台にした「山医者シリーズ」など多数の著書を執筆しています。見川氏が執筆した「田舎医者」などは昭和40年に伊藤雄之助、扇千景らのキャストではじめてテレビドラマ化され、昭和54年には「天山先生本日も多忙」のタイトルで放映、氏の名前は一躍全国にとどろきました。主演は国民栄誉賞を後に受賞する森繁久彌氏で

した。

このように町の医療福祉・文化に貢献された見川氏は、平成8年に名譽町民に推挙され平成17年に逝去されました。見川氏が書き記した町の風景や文化は、現在も著書を読むことで感じる事ができます。町立図書館や高原公民館図書室に著書がありますので、この機会にぜひ一読するのはいかがでしょうか。

問合せ 那須歴史探訪館
☎747007



町では、昨年6月から7月にかけて、町内に住む小中学生の保護者へ生活状況に関するアンケート調査を実施した。アンケート結果によると、子育てで不安に感じる事について、保護者の3%は「必要な食料が買えない」、7%は「光熱水費等が払えない」と回答している▼また町内小中学校の教職員に実施した子どもの貧困に関するアン

こんにちは 赤ちゃん



令和2年8月4日生

い ち か
三森一知花ちゃん(上下田)
父 伸也さん
母 沙希子さん

一知花ちゃんは…
笑顔がとっても可愛くて元気いっぱい！絵本とお姉ちゃんが大好きです♡

広報那須12月号に誤りがありました。
仁乃ちゃんごめんなさい。
<訂正前>小森仁乃ちゃん
<訂正後>古森仁乃ちゃん

ケートでは、教職員の65%は「貧困状態が疑われる児童生徒がいる」と感じており、30%は「本来大人が担うような家事や家族の世話をしている児童生徒を把握している」と回答している▼貧困の状態にある子どもの中には、家庭の状況を敏感に感じ取り、お正月に新たな目標や将来の夢を自由に語る事ができない子どもも多いのではないかと感じた▼町ではアンケート調査などの結果を踏まえて、

「那須町子どもの貧困対策推進計画(案)」を作成して公開し、1月31日まで意見等を募集している(関連記事8頁)▼貧困の状態にある子どもを早期に発見し、生活・教育などに関する実効性のある支援を行うため、多くの方から意見が寄せられることを期待している▼子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることがないよう願わずには

町の世帯と人口 (12月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

●世帯数	10,514世帯 (-4)	出生	10人 (+ 7)
●人口	24,573人 (-23)	死亡	43人 (+11)
	男 12,219人 (-18)	転入	81人 (+ 2)
	女 12,354人 (-5)	転出	70人 (+ 8)
		その他	1人